



「すべての人々が才能を最大限に発揮できる職場づくり」を目指し 多様性の尊重とLGBTQ+に関する理解を深める活動を実施

- ・ 設立 / 1977年9月
- ・ 所在地 / 西牟婁郡白浜町（本社：大阪府松原市）
- ・ 代表者 / 代表取締役社長 山本 雅史
- ・ 正社員数 / 327人（女性177人、男性150人）
- ・ 事業概要 / 生活関連サービス業、娯楽業



01 取組経緯

企業理念を軸に社員・ゲスト・社会のSmile（しあわせ）を創っていく上で、ハラスメント対策として2018年にコンプライアンス室を新設。セクシュアルハラスメント対策の一環として、LGBTQ+への取り組みを開始。

02 取組内容

✧ LGBTQ+に関する規程の導入や研修の実施

- ・ ハラスメント規定内に、性的指向や性自認に関する文言を追加。
- ・ 社員の同性パートナーシップを婚姻関係と同等に扱うため、就業規則及びその他各種規程における婚姻関係の定義を定めた「同性パートナーシップ規程」を制定。
- ・ 新入社員、管理職研修にてLGBTQ+に関する研修を実施。社員食堂や社内保育園にLGBTQ+関連書籍を設置するなど広く理解促進を行っている。

✧ LGBTQ-Allyサークル「Rainbow Ally」の立ち上げ

- ・ 仕事も人生も、仲間と共に充実した時を送ってほしいという思いで、公式サークル活動認定制度を設けており、その一つに2021年「Rainbow Ally」を立ち上げ。
- ・ 定例会の開催や、6月をプライド月間として啓発イベント（LGBTQ+関連映画上映会や当事者の方と話をする会等）を実施し、活動内容は社内SNSを通じ全社員に発信。

✧ 自治体や他企業との連携

- ・ 自治体職員との合同研修や、全社集会で座談会を実施。また、他企業との情報共有や意見交換会も随時実施。
- ・ 「レインボーフェスタ和歌山」等への協賛・出展。グッズ売り上げの一部を、主催団体に寄付。



03 取組の効果、実績

✧ 職場環境の改善と多様な人財の活躍

- ・ 同性パートナーシップ規程をはじめとするジェンダー平等推進の取組は、社員満足度や社員一人ひとりのエンゲージメント向上につながった。
- ・ 多様性尊重の価値観を地域に広げる基盤を構築。Rainbow Allyを通じた他企業との協力も行い、LGBTQ+にフレンドリーな取組を地域全体に波及させている。

✧ 対外的な認定の取得

- ・ PRIDE指標2020・2021シルバー認定、2022・2023・2024ゴールド認定
- ・ D&Iアワード2021～2024 ベストワークプレイス認定